



『海のふしぎ発見隊』実施報告書

1、概要

近隣の瀬戸内海海岸での生物観察・調査からスタートし、瀬戸内海域へフィールドを広げ、SDGsの実現にむけて、環境問題について考えていく体験的・問題解決的な環境学習をESDの視点に立ち実施しました。これらを通して、いま自分たちに何ができるかを考え、環境保全・保護に配慮した積極的な行動がとれる意欲・態度を養いました。

- 協力 江田島市教育委員会 大柿自然環境体験学習交流館「さとうみ科学館」
- 期日 令和3年11月6日(土)～11月7日(土)
- 参加人数 9名

2、活動内容

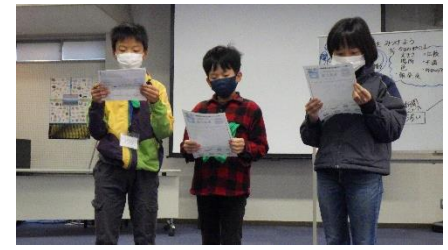
【11月6日(土)～7日(日)】《1日目》

11月6日(土)	9:30	10:00	11:00	12:00	12:30	14:30	17:30	18:30	20:00	21:00	22:00
	受付	始めの会 オリエンテーション	宿舎移動	昼食	海のふしぎ発見隊グループワーク①	海のふしぎを発見しに行こう① ～ビーチコーミング&マリンウォッチング～	夕食 休憩	海のふしぎを発見しに行こう② ～ウミホタル観察～	入浴	明日の準備 就寝準備	就寝

《2日目》

11月7日(日)	7:00	7:30	8:00	9:00	12:00	12:30	13:30	14:30	14:50		
	起床	準備	朝食	清掃	送所点検	海のふしぎを発見しに行こう② ～海洋プランクトン採集～	昼食 休憩	海のふしぎを発見しに行こう③ ～海洋プランクトン観察～	海のふしぎ発見隊グループワーク②	まとめ 解散	江田島切串(西沖)港 15:30発→広島(宇品)港 16:00着 江田島切串(吹越)港 15:17発→呉ポートピア港 15:29着 江田島小用港 15:35発→呉中央橋 15:55着

3、参加者の声



漂着物も場所、地形によって違う理由が「ふしぎ」で今後調べてみたいです。

海の中にはさまざまなプランクトンがいることがわかりました。何種類のいるのか気になります。

これからはたくさんの「ふしぎ」を見つけ、それを解決してまた新たな「ふしぎ」を見つけていくことが環境を守ることにつながると思いました。